大槌町 復興交付金事業計画 平成24年度 復興交付金事業等

省庁名:

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

国十交诵省

令和3年1月時点

(単位:千円)

※本種	様式は同一の交付担当大臣が交付す	る事業寺にどに作成して下さい											(単位:千円)
									当該年度(注4)	l	年度間調 (該当する場	整額(注5) 合のみ記載)	
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額(c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
7	D - 1 - 1	都計道町方大ヶ口線整備事業	沢山・大ケロ	町	⊞Ţ	直接	2/3	(68,300) 0	(68,300) 0	(56,347) 0			
								<68,300>	<68,300>	<56,347>			
8	D - 1 - 2	都計道町方大ケロ線(仮称)大ケロ大橋整備事業	沢山・大ケロ	町	⊞Ţ	直接	2/3	(105,000) 0	(105,000)	(86,625) 0			
								<105,000>	<105,000>	<86,625>			
9	D - 1 - 3	(仮称)浪板幹線(仮称)浪板大橋整備事業	浪板	町	⊞Ţ	直接	2/3	(25,400)	(25,400)	(20,955) 0			
								<25,400>	<25,400>	<20,955>			
10	D - 1 - 4	町道安渡幹線整備事業	安渡	町	⊞Ţ	直接	2/3	(39,400)	(39,400)	(32,505) 0			
								<39,400>	<39,400>	<32,505>			
11	D - 1 - 5	町道赤浜1号線整備事業	赤浜	ĦŢ	⊞Ţ	直接	2/3	(24,000) 0	(24,000)	(19,800) 0			
								<24,000>	<24,000>	<19,800>			
12	D - 1 - 6	町道寺野線整備事業	桜木町·花輪 田	ĦŢ	⊞Ţ	直接	2/3	(42,000) 0	(42,000)	(34,650) 0			
								<42,000>	<42,000>	<34,650>			
13	D - 1 - 7	町道赤浜1号線整備事業	赤浜	⊞Ţ	町	直接	2/3	(28,500) 0	(28,500)	(23,512) 0			
								<28,500>	<28,500>	<23,512>			
14	D - 1 - 8	(仮称)町道浪板幹線整備事業	浪板	町	⊞Ţ	直接	2/3	(27,000) 0	(27,000)	(22,275) 0			
								<27,000>	<27,000>	<22,275>			【他事業へ流用】 (平成30年1月17日)
15	D - 4 - 1	大ケロ災害公営住宅整備事業	大ケロ	ĦŢ	⊞Ţ	直接	3/4	(1,243,000)	(1,243,000)	(1,087,625) 0			活用系, 0-4-14 安進地区3階公营性字整備事業 滋用額: [124] 14, 794千円 (国費12, 244千円) 成用後交付效象事業費: 1, 291, 206千円 (国費1, 129, 806千円) [世等素、成用] (平成31年1月11日) 成用充: 0-15-2 安康地区本度假熟总整備事業 流用额: [1824] 33, 193千円 (国费28, 996千円) 流用数分均率事業費: 1, 258, 967千円 (国费1, 100, 810千円)
								<1,243,000>	<1,243,000>	<1,087,625>			
16	D - 4 - 2	屋敷前災害公営住宅整備事業	屋敷前	ĦŢ	町	直接	3/4	(861,000) 0	(861,000)	(753,375) 0			【他苹果へ流用】(平成31年1月11日) 流用先: D-15-2 安遠地区津波復興拠点整備事業 流用統: [H24] 15,965千円(国費13,969千円) 流用後交付対象事業費: 565,362千円(国費494,693千円)
								<861,000>	<861,000>	<753,375>			
17	D - 5 - 1	大槌町災害公営住宅家賃低廉化事業	大槌町	町	町	直接	3/4	(11,300)	(11,300)	(9,887)			
								<11,300>	<11,300>	<9,887>			

18	D -	6 - 1	大槌町東日本大震災特別家賃低減事業	大槌町	⊞Ţ	町	直接	1/2	(2,000)	(2,000)	(1,500)	
18	D -	6 - 1	入他可来口本人辰火行剂豕貝區減争未	入他叫	m)	шј	直按	1/2				
									<2,000>	<2,000>	<1,500>	【他事業より流用】(令和3年1月12日)
19	D -	17 - 1	町方地区都市再生区画整理事業(都市再生事業	町方	⊞Ţ	⊞Ţ	直接	1/2	(564,790)	(564,790)	(423,592)	流用元: D-17-7 可为构区意识根本上地区研究联系案储市再生区研究现本案) 流用额: [H24]184.194千円(国費138.145千円) 流用後交付対象事業費: 380.014千円(国費285.010千円)
19	D -	17 - 1	計画案作成事業)	m) 7J	щ	щ	直按	1/2	0	0	0	派而被关行为条带来夏、500,014 [[[[福夏200,010]]]]
									<564,790>	<564,790>	<423,592>	
					_	_			(20,000)	(20,000)	(16,000)	
20	◆ D -	17 - 1 - 1	1 産業復興アクションプラン作成事業	町方	ĦŢ	町	直接	4/5	0	0	0	
									<20,000>	<20,000>	<16,000>	『他事業より帝用》(今和3年1月12日)
			安渡地区都市再生区画整理事業(都市再生事業						(111,857)	(111,857)	(83,892)	【他事業より流用】(令和3年1月12日) 流用元: D-17-9 安連級底長収収ませる。 流用級: [H24] 49,446千円(国費37,084千円)
21	D -	17 – 2	計画案作成事業)	安渡	⊞Ţ	ĦŢ	直接	1/2	0	0	0	流用後交付対象事業費:88,910千円(国費66,681千円)
									<111,857>	<111,857>	<83,892>	FNL市中上(1本田3/人和00年4月40日)
			**************************************						(103,779)	(103,779)	(77,834)	【他事業より流用】(令和3年1月12日) 流用元: D-17-11 非派和医夏坦奥土地区無整理事業都市再生反應整理事業 流用版: [1424]46.135千円(国東34.4601千円) 流用後交付対象事業費: 88.885千円(国費66.648千円)
22	D -	17 – 3	赤浜地区都市再生区画整理事業(都市再生事業 計画案作成事業)	赤浜	囲丁	町	直接	1/2	0	0	0	流用後交付対象事業費:88,865千円(国費66,648千円)
									<103,779>	<103,779>	<77,834>	
			吉里吉里地区都市再生区画整理事業(都市再生	+m+m			+14	1.0	(177,748)	(177,748)	(133,310)	【他事業へ流用】(平成30年10月10日) 流用先:0-15-3両方地区津波復興拠点整備事業 流用額:[H24]11,820千円(国費8,715千円) 流用錄交付対象事業費:51,578千円(国費38,683千円)
23	р –	17 – 4	事業計画案作成事業)	吉里吉里	⊞Ţ	ĦŢ	直接	1/2	0	0	0	(日本学来よりル(月)(中村3年・1月16日) 流用元:0-17-11 書 書き思め窓が保険乗士地区高登理事業(都市再生区高登理事業) 流用額:[H24]97,009千円(国費72,756千円)
									<177,748>	<177,748>	<133,310>	流用後交付対象事業費:148,587千円(国費111,439千円)
									(29,211)	(29,211)	(21,908)	
24	D -	17 - 5	沢山地区都市再生区画整理事業(都市再生事業	沢山	BŢ	⊞Ţ	直接	1/2	(29,211)	(29,211)	(21,908)	
			計画案作成事業)									
									<29,211>	<29,211>	<21,908>	
25	D -	21 - 1	町方地区下水道事業	町方	BŢ	⊞Ţ	直接	1/2	(80,000)	(80,000)	(60,000)	
20			1335E 133E 73	-173			E1X		0	0	0	
									<80,000>	<80,000>	<60,000>	
26		21 - 2	沢山・大ケロ地区下水道事業	沢山・大ケロ	⊞Ţ	⊞Ţ	直接	1/2	(116,000)	(116,000)	(87,000)	
20	J -	21 - 2	次山·人·/ 口地区下水追争来		щ	щ	直按	1/2	0	0	0	
									<116,000>	<116,000>	<87,000>	
	_							4.0	(23,000)	(23,000)	(17,250)	
27	р –	21 - 3	安渡地区下水道事業	安渡	囲丁	⊞Ţ	直接	1/2	0	0	0	
									<23,000>	<23,000>	<17,250>	
					_	_			(9,000)	(9,000)	(6,750)	
28	D -	21 - 4	赤浜地区下水道事業	赤浜	⊞Ţ	町	直接	1/2	0	0	0	
									<9,000>	<9,000>	<6,750>	【他事業へ流用】(平成30年10月10日)
									(92,000)	(92,000)	(69,000)	Tut + 来へ流用 (十成30年10月10日) 流用先:D-15-3間方地区津波復興拠点整備事業 流用額:[H24]11,440千円(国費8,580千円)
29	D -	21 - 5	日沢地区雨水排水事業 	臼沢	⊞Ţ	町	直接	1/2	0	0	0	流用後交付対象事業費:80,560千円(国費60,420千円)
									<92,000>	<92,000>	<69,000>	
			安渡地区防災集団移転促進事業計画案作成事						(86,300)	(86,300)	(64,725)	【他事業から進用】(平成2年10月11日) 滋用元: D-23-2未述私区防货集团移転促差事業計画案作成事業 滋用穩: [124] 8.07千円 (國費2.283千円) 成用後交付対象事業費: 61.511千円 (國費46.134千円) 【他事業~流用】(平成2年10月1日) 流用先: D-23-10安進地区防災最初移転促基事業 滋用穩: [124] 8.077千円 (國費2.283千円)
30	D -	23 - 1	スペゼ に 初火 未 四 や 石 以 走 寺 未 訂	安渡	町	⊞Ţ	直接	1/2	0	0	0	法用後文付对条事業費: 53.134千円 (國費39.851千円) (世等集上均進門) (今初.91年) 月12日) 范用元: 0-22-10 空渡地区防灾集团移私促進事業 范用稿: 11241 157.351千円(國費18.031千円) 范用後文付対象事業費: 210.485千円 (國費157.864千円)
									<86,300>	<86,300>	<64,725>	

									(1000)	(1000)	(0.000)	
31	♦ D - :	23 - 1 - 1	 水産加工流通高度化推進事業	安渡	⊞Ţ	⊞Ţ	直接	4/5	(4,000)	(4,000)	(3,200)	
										0	0	
									<4,000>	<4,000>	<3,200>	
32	♦ D - :	23 - 1 - 2	 地域水産物の活用推進事業	安渡	₽Ţ	町	直接	4/5	(15,000)	(15,000)	(12,000)	
				2.112				,,-	0	0	0	
									<15,000>	<15,000>	<12,000>	
33	 	23 - 1 - 3	 水産業・水産加工流通業アクションプラン作成事 業	安渡	⊞Ţ	町	直接	4/5	(20,000)	(20,000)	(16,000)	
33		20 1 3	業	文//文	141	μ,	直接	4,0	0	0	0	
									<20,000>	<20,000>	<16,000>	【他事業へ流用】(平成29年10月11日)
34	D - 2	23 - 2	赤浜地区防災集団移転促進事業計画案作成事 業	赤浜	町	町	直接	1/2	(56,900)	(56,900)	(42,675)	流用处。0-23-6赤黑板医防災集団移転促進事業 流用版。[1924] - (294平) (國第3.64年円) 流用版交付效率事業。38.001千円 (國東22.501千円) 提用表。0-23-1安進版区防災衛団移転促進事業計画案作成事業 流用版。[1924] - (371平円、國第6.283千円) 流用版。[1924] - (371平円、國第6.283千円) 流用版。[1924] - (371平円、国第22.218千円) (徵集率
									<56,900>	0 <56,900>	0 <42,675>	流用額: H24] 8,729千円 (國費6,547千円) 流用板交付対象事業費: 20,895千円 (國費16,571千円) (他等基と)流用 (令和3年1月[2日) 流用元: 0-23-6 赤浜地区防災集団移板促進事業 流用版: [124] 115,991千円 (國費102,510千円) 流用按交付対象事業費: 136,814千円 (國費102,510千円)
									₹50,900≥	₹30,900≥	\42,075 <i>></i>	【他事業から流用】(平成29年10月11日) 流用元:D-23-2赤浜地区防災集団移転促進事業計画案作成事業
									(64,400)	(64,400)	(48,300)	成用版: [164] 8,729年7 [國費6,647年7年] 満用版: [164] 8,729年7 [國費6,647年7年] 満用依全付対象事業費: 36,550千円 [國費7,263千円) 【他事業~過期] (平成2910月1日] 満用表: 19-23-112宣言選地区防災集団移転促進事業 満用版: [164] 8,729千円 [國費6,647千円)
35	D - :	23 - 3	吉里吉里地区防災集団移転促進事業計画案作成事業	吉里吉里	町	⊞Ţ	直接	1/2	0	0	0	流用版: [124] 8.729千円 (國費6.247千円) 流用板文付対象事業費: 27,621千円 (國費20,716千円) (他事業より流用) (今和2.9年1月12日) 流用元・0-23-11 吉直吉里地区防災集団移転促進事業 流用版: [124] 19,781千円(國費3.95千円) 流用板文付対象事業費: 101,7402千円(國費30.551千円)
									<64,400>	<64,400>	<48,300>	【他事業から流用】 (平成29年10月11日)
00		00	浪板地区防災集団移転促進事業計画案作成事	No. AF	m-	m-	±40	1.0	(53,500)	(53,500)	(40,125)	流用元: D-23-7m了沙地区防灾集团移标促进事業計画案作成事業 流用额: [[124] 9,007千円 (國費6,755千円) 流用线交付均乘事業費: 17,267千円 (國費2,950千円) 活用线交付均乘事業費: 17,267千円 (國費12,950千円) 活用失: D-23-12途域地区防灾集团部标促進事業 等類態: [124] 2,007千円 (國際8,755千円)
36	D - 1	23 - 4	*	浪板	⊞Ţ	⊞Ţ	直接	1/2	0	0	0	海用股交付的祭事業度: 8, 296千円 (国数6, 195千円) (世事業4)进刑 (令和3 年) 月12日) 迪用元: 0-23-12 海体地区防坑集团移场但建事業 迪用额: [125] 70, 320千円 (国数62, 740千円) 迪用被 (125) 70, 320千円 (国数8, 935千円)
									<53,500>	<53,500>	<40,125>	
44	D -	1 - 9	まちづくり連携道路整備事業	赤浜	県	県	直接	2/3	(30,000)	(30,000)	(24,750)	
	D -	1 - 9	よりノバルを防迫財産哺業未	外共	木	*	直按	2/3	0	0	0	
									<30,000>	<30,000>	<24,750>	【他事業へ流用】(平成30年1月17日)
									(575,000)	(575,000)	(503,125)	流用先:480-5-2災害公営住宅家賈低廉化事業(町内4か所) 流用額:[H24]193.195千円(園費169.045千円) 流用税:490-6-2東日本大震災特別家賈低減事業(町内4か所) 流用額:[H24]12,279千円(国費10,744千円)
45	D -	4 - 3	災害公営住宅整備事業	吉里吉里	県	県	直接	3/4	0	0	0	流用先-驗前高田市300-6-1東日本大震災特別家賃低減事業 (高田) 流用額:[H24]27,246千円(国费23,846千円) 流用稅:[H24]26,818千円(国费33,215千円) 流用稅:[H24]66,818千円(国费33,215千円) 流用稅:經岡市70-6-1東日本大震災特別家賃低減事業(備後 第一、盛岡第一)
									<575,000>	<575,000>	<503,125>	流用額:[H24]3,810千円(国費3,333千円) 流用後交付対象事業費:650,104千円(国費568,845千円)
									(3,105,000)	(3,105,000)	(2,716,875)	
46	D -	4 - 4	災害公営住宅整備事業	大槌	県	県	直接	3/4	0	0	0	
									<3,105,000>	<3,105,000>	<2,716,875>	
									(75,000)	(75,000)	(65,625)	【他事業へ流用】 (令和元年5月10日) 流用先:陸前高田市D-1-2まちづくり連携道路整備事業 ((仮)今
47	D -	4 - 5	災害復興型地域優良賃貸住宅整備事業	大槌町	県	県	直接	3/4	0	0	0	泉大橋) 流用額: [H24]75,000千円(国費:65,625千円) 流用後交付対象事業費:0千円(国費:0千円)
									<75,000>	<75,000>	<65,625>	Maria (1) (1) (
	-						-			(70,000)	\00,020/	

48	D -	5 - 2	災害公営住宅家賃低廉化事業	町内4か所	県	県	直接	3/4	(16,080)	(16,080)	(14,070)		
10	J	0 2	入日五日正七次長尚原10千米	F1F1+10 171	214	214	EIX	0, 1	0	0	0		
									<16,080>	<16,080>	<14,070>		
49	D -	6 – 2	東日本大震災特別家賃低減事業	町内4か所	県	県	直接	1/2	(2,880)	(2,880)	(2,160)		
40	D	0 2	来14个八层交付/// 水頁色// 東京	m16470-191	215	ж.	巨政	1/2	0	0	0		
									<2,880>	<2,880>	<2,160>		事業廃止
50	♦ D -	1 - 0 - 1	まちづくり連携道路調査事業(道路)	大槌町	県	県	直接	4/5	(5,000)	(5,000)	(4,000)		【他事業へ流用】(平成31年1月11日) 流用先: D-6-2東日本大震災特別家賃低減事業(町内4か所) 海田祭: 「1921 5 004年 (開発4 0004年)
30	▼ 0 -	1 - 9 - 1	よりノソ連防垣町副直争未(垣町)	八加里町	**	*	巨技	4/3	0	0	0		流用額: [H24] 5,000千円 (国費4,000千円) 流用後交付対象事業費:0千円 (国費0千円)
									<5,000>	<5,000>	<4,000>		【他事業へ流用】(平成30年10月10日)
51	♦ D -	1 0 0	まちづくり連携道路調査事業(街路)	+tú m-r	県	県	市拉	4/5	(100,000)	(100,000)	(80,000)		流用先:陸前高田市◆D-17-4-3高田松原地区津波復興祈念 公園整備事業
31	▼ 0 -	1 - 9 - 2	まりノリ連携追路調査事業(国路)	大槌町	乐	宗	直接	4/5	0	0	0		流用額:[H24]100,000千円(国費:80,000千円) 流用後交付対象事業費:0円(国費:0円)
									<100,000>	<100,000>	<80,000>		
			// 南 // 举 /	-L-24 m-				4.75	(32,000)	(32,000)	(25,600)		
52	♦ D -	4 - 3 - 1	災害公営住宅駐車場整備事業	大槌町	県	県	直接	4/5	0	0	0		
									<32,000>	<32,000>	<25,600>		
					_				(1,000)	(1,000)	(800)		
53	♦ D -	4 - 3 - 2	県営住宅システム改修事業	大槌町	県	県	直接	4/5	0	0	0		
									<1,000>	<1,000>	<800>		
					_	_			(137,900)	(137,900)	(120,662)		
54	D -	4 - 6	大ケロニ丁目地区災害公営住宅整備事業	沢山・大ケロ	ĦŢ	町	直接	3/4	0		0		
									<137,900>	<137,900>	<120,662>		
									(38,850)	(38,850)	(33,993)		
55	D -	4 - 7	柾内地区災害公営住宅整備事業	柾内	町	⊞Ţ	直接	3/4	0		0		
									<38,850>	<38,850>	<33,993>		
									(73,850)	(73,850)	(64,618)		
56	D -	4 - 8	三枚堂地区災害公営住宅整備事業	三枚堂	囲丁	町	直接	3/4	0		0		
									<73,850>	<73,850>	<64,618>		
									(110,200)	(110,200)	(82,650)		
57	D -	15 - 1	津波復興拠点整備事業(計画案作成事業)	町方·安渡	囲丁	⊞Ţ	直接	1/2	0	0	0		
									<110,200>	<110,200>	<82,650>		
			大槌町復興まちづくり計画策定支援・災害危険度						(23,200)	(23,200)	(15,466)		
58	D -	20 - 1	判定調査(津波シミュレーション)	大槌町	町	町	直接	1/3	0	0	0		
									<23,200>	<23,200>	<15,466>		[h.=#. '*P]/T=00(T)
			土地町佐岡土4 ベノルショケウナ ロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						(26,000)	(26,000)	(19,500)		【他事業へ流用】(平成30年10月10日) 流用先:D-15-3町方地区津波復興拠点整備事業 流用額:[H24]80千円(国費60千円)
59	D -	20 – 2	大槌町復興まちづくり計画策定支援コーディネー ト事業	大槌町	町	ĦŢ	直接	1/2	0		0		流用級:[E124]60千円(国責60千円) 流用後交付対象事業費:37,519千円(国費28,139千円)
									<26,000>	<26,000>	<19,500>		
													【他事業から流用】(平成29年10月11日) 流用元:D-23-7町方地区防災集団移転促進事業計画案作成事業 流用額: [H24] 6.322千円(国費4.742千円)
									(54,500)	(54,500)	(40,875)		流用後交付対象事業費: 22,888千円(国費17,167千円) 【他事業へ流用】(平成29年10月11日)
60	D -	23 - 5	小枕地区防災集団移転促進事業計画案作成事	小枕	囲丁	⊞Ţ	直接	1/2					流用先:D-23-9小枕地区防災集団移転促進事業 流用額: [H24] 6,322千円(国費4,742千円) 流用後交付対象事業費:16,566千円(国費12,425千円)
			*						0		0		流用按交行对家事来資: 16,500+円(国資12,425+円) 【他事業より流用】(令和3年1月12日) 流用元: D-23-9 小枕地区防災集団移転促進事業
													流用額: [H24] 50,060千円(国費37,545千円) 流用後交付対象事業費:66,626千円(国費49,970千円)
									<54,500>	<54,500>	<40,875>		

61	D -	23 - 6	赤浜地区防災集団移転促進事業	赤浜	町	町	直接	3/4	(300,604) 0 <300,604>	(300,604) 0 <300,604>	(263,028) 0 <263,028>	【他事業より流用(国費のみ修正)】 (平成29年10月11日) 流用元: ルンジネが出版に防災機関移転配進事業計画条件成事業 消費を対け減率事業。4、201.401千円(國費4.0%と23千円) 「事業を区分して実施」(平成20年1月6日) 「事業を区分して実施」(平成20年1月6日) 「事業を区分して実施」(平成20年1月7日) 【他事業へ返別】(参和3年1月12日 派用元: ルンジェネ派の出版の対策制を転促進事業計画条件成事業 流程器: 1041 98.394円(国度86.894円) 流用板支付が減率事業 4、10、904円(国費6.88.337千円)
									(7,376,985)	(7,376,985)	(5,901,587)	
63	★ F -	2 - 1 -	市街地復興効果促進事業	大槌町	町	町	直接	4/5	0	0	0	
									<7,376,985>	<7,376,985>	<5,901,587>	
									(10,637)	(10,637)	(8,775)	
69	D -	1 - ###	町道新町末広町線整備事業	町方	町	町	直接	2/3	0	0	0	
									<10,637>	<10,637>	<8,775>	
									(334,534)	(334,534)	(292,717)	
70	D -	4 - 9	町方地区災害公営住宅整備事業	町方	町	町	直接	3/4	0	0	0	
									<334,534>	<334,534>	<292,717>	
									(57,931)	(57,931)	(50,689)	
71	D -	4 - ###	吉里吉里地区災害公営住宅整備事業	吉里吉里	町	町	直接	3/4	0	0	0	
									<57,931>	<57,931>	<50,689>	【他事業へ流用】 (平成29年10月11日)
72	D -	23 - 7	町方地区防災集団移転促進事業計画案作成事業	町方	囲	ŒŢ	直接	1/2	(64,492) 0	(64,492) 0	(48,369) 0	照用先: D-22-49单 被被恢防功效船间移标役准率案前用液件成率案 流用機器: [1641] 907平月(國際名: 755平円) 透用後交付均象事業要: 55. 485千円(國東41.614千円) 【他事業~选用】(平成29年10月11日) 流用先: D-22-50+20地区防灾缺危团移标定准率素計图案作成事業 流用線: [1641] 6.224千円(國第4.724千円) 证用核交付均衡率等数: 49. 1654千円(國第6.8224千円 新用核交付均衡率等数: 49. 1654千日(国第6.8224千円) 流用核交付均衡率等数: 49. 1654千日(国第4.824年) 连用器: [1641] 6.224千円(國第4.8084年) 流用器: [1641] 6.224千円(國第4.8084年) [1642] 6.224年1 (國第4.8084年) [1643] 6.224年1 (國第4.8084年) [1644] 6.224年1 (國第4.8084年) [1644] 6.224年1 (國第4.8084年) [1644] 6.224年1 (國第4.8084年) [1644] 6.224年1 (國第4.8084年) [1644] 6.224年1 (國第4.8084年) [1644] 6.224年1 (國第4.8084年) [1645] 6.224年1 (國第4.8084年) [1645] 6.224年1 (國第4.8084年) [1645] 6.224年1 (國第4.8084年) [1645] 6.224年1 (國第4.8084年) [1645] 6.224年1 (國第4.8084年) [1646] 6.224年) [1646] 6.224年的 [1646] 6.224年的 [1
									<64,492>	<64,492>	<48,369>	
					_	_			(25,000)	(25,000)	(20,000)	
73	◆ D -	23 - 7 -	I 町方地区都市公園基本構想策定事業 	町方	町	町	直接	4/5	0	0	0	
									<25,000>	<25,000>	<20,000>	「事業を区分1.7業施1(令和2年12月15日)
									(1,720,200)	(1,720,200)	(1,505,175)	「事業を囚分して業態」(令和2年12月15日) 【他事業へ流用】(令和3年1月12日) 流用祭: D-23-1 可方地区防災集団移転促進事業計画案作成事業 流用祭: 11/24] 136,320千円(國費119,280千円) 流用級(対付対象事業費: 14,814/246千円(国費12,962,466千円)
74	D -	23 - 8	町方地区防災集団移転促進事業	町方	囲	囲丁	直接	3/4	0	0	0	【他事業へ流用】(令和3年1月12日) 流用長:D-4-13 寺野地区(基立営住宅整備事業 流用紙:[H24]82347年円(國費72,053千円)
									< 4 700 000 N	< 4 700 000	<1.505.135\	流用额: [H24]82.34/十円(国費/2.053十円) 流用後交付対象事業費: 14,731,901千円(国費12,890,413千円)
									<1,720,200>	<1,720,200>	<1,505,175>	【他事業より流用(国費のみ修正)】(平成29年10月11日) 流用元:0-23-5小枕地区防災集団移転促進事業計画案作成事業
									(139,400)	(139,400)	(121,975)	流用額: [H24] 0千円(国費4,742千円)
75	D -	23 - 9	小枕地区防災集団移転促進事業	小枕	ĦŢ	町	直接	3/4	0	0	0	【他事業へ澆用】(令和3年1月12日) 渍用托:D-23-5 小枕地区防災集団移転促進事業計画案作成事業 渍用額:F1k24142,908千円(国署37,545千円)
												流用額: [H24] 42.908千円 (国費37.545千円) 流用後交付対象事業費: 1,973.586千円 (国費1.726,884千円)
									<139,400>	<139,400>	<121,975>	【他事業より流用(国費のみ修正)】(平成29年10月11日)
76		23 - 10	安渡地区防災集団移転促進事業	中海	e _T	町	古拉	3/4	(720,000)	(720,000)	(630,000)	原用元・D・23-1安速地区防災集団移転促進事業計画業作成事業 流用額: [124] 0千円(国費6,283千円) 減用後交付対象事業費:6,146,379千円(国費5,378,080千円) 「事業を区分して実施」(平成30年2月8日) 【世事業へ流用 (令和3年 月12日)
76	υ -	23 - 10	女 _成 地區初火朱凹 怜 転促進争果	安渡	дј	ш	直接	3/4	0	0	0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
									<720,000>	<720,000>	<630,000>	

													[
										(219,000)	(219,000)	(191,625)	「事業を区分して実施」(平成27年7月1日) 【他事業より遺用(国費のみ修正)】(平成29年10月11日) 流用元: D-23-3 古里古里地区防災集団移転促進事業計画案作成事業
77	D	_	23 - 11	吉里吉里地区防災集団移転促進事業	吉里吉里	⊞Ţ	⊞Ţ	直接	3/4	(210,000)	(210,000)	(101,020)	流用額: [H24] 0千円(国費6,547千円) 流用後交付対象事業費:5,727,196千円(国費5,011,294千円)
										0	0	0	「事業を区分して実施」(令和2年10月7日) 【他事業へ流用】(令和3年1月12日) 流用先:D-23-3 吉里吉里地区防災集団移転促進事業計画案作成事 業
										<219,000>	<219,000>	<191,625>	* 流用額: [H24] 68.382千円(国費59.835千円) 流用後交付対象事業費:5,408.814千円(国費4,732,709千円)
										(122,800)	(122,800)	(107,450)	【他事業より流用(国費のみ修正)】(平成29年10月11日) 流用元:D-23-4浪板地区防災集団移転促進事業計画案作成事業 流用額:[H24]0千円(国費6,755千円)
78	D	-	23 - 12	浪板地区防災集団移転促進事業	浪板	ĦŢ	町	直接	3/4	0	0	0	※田後交付対象事業费・964 611千円(国費844 034千円)
										<122,800>	<122,800>	<107,450>	「事業を区分して実施」(平成30年11月12日) 「事業を区分して実施」(令和2年10月7日)
										(1,500)	(1,500)	(1,200)	
80	♦ D	-	4 - 3 - 3	住宅再建相談会	大槌町内	県	県	直接	4/5	0	0	0	
										<1,500>	<1,500>	<1,200>	
										(7,500)	(7,500)	(6,187)	
85	D	-	1 - 11	沢山地域道路整備事業	沢山	⊞Ţ	町	直接	2/3	0	0	0	
										<7,500>	<7,500>	<6,187>	
										(45,940)	(45,940)	(40,197)	
86	D	-	4 - 11	赤浜地区災害公営住宅整備事業	赤浜	町	囲丁	直接	3/4	0	0	0	
										<45,940>	<45,940>	<40,197>	
										(22,432)	(22,432)	(19,628)	
87	D	-	4 - 12	浪板地区災害公営住宅整備事業	浪板	ĦŢ	町	直接	3/4	0	0	0	
										<22,432>	<22,432>	<19,628>	
										(9,000)	(9,000)	(7,200)	
88	♦ D	-	4 - 9 - 1	公営住宅活用事業	町方·吉里吉 里	町	町	直接	4/5	0	0	0	
										<9,000>	<9,000>	<7,200>	
										(551,772)	(551,772)	(413,829)	
89	D	-	13 - 1	がけ地近接等危険住宅移転事業	大槌町	ĦŢ	町	直接	1/2	0	0	0	
										<551,772>	<551,772>	<413,829>	
				町方地区震災復興土地区画整理事業						(329,300)	(329,300)	(246,975)	
90	D	-	17 – 6	(緊急防災空地整備事業)	町方	町	町	直接	1/2	0	0	0	
										<329,300>	<329,300>	<246,975>	【他事業へ流用】(令和3年1月12日)
				町方地区震災復興土地区画整理事業						(700)	(700)	(525)	流用先:D-17-1 町方地区都市再生区需整理事業(都市再生事業計画案作成事業) 流用額·[H24]184 194千円(国費138 145千円)
91	D	-	17 - 7	(都市再生区画整理事業)	町方	町	⊞Ţ	直接	1/2	0	0	0	流用後交付対象事業費:15,020,806千円(国費11,265,604千円)
										<700>	<700>	<525>	
				安渡地区震災復興土地区画整理事業						(174,000)	(174,000)	(130,500)	
92	D	-	17 - 8	(緊急防災空地整備事業)	安渡	⊞Ţ	町	直接	1/2	0	0	0	
										<174,000>	<174,000>	<130,500>	【他事業へ流用】(令和3年1月12日)
				安渡地区震災復興土地区画整理事業		m-			1.00	(26,000)	(26,000)	(19,500)	流用先:D-17-2 安渡地区都市再生区高整理事業(都市再生事業計画案作成事業) 流用額:[H24]49 446千円(国費37 084千円)
93	D	-	17 - 9	(都市再生区画整理事業)	安渡	⊞Ţ	町	直接	1/2	0	0	0	流用後交付対象事業費:4.223,426千円(国費3,167,567千円)
										<26,000>	<26,000>	<19,500>	
0.4			17 - 10	赤浜地区震災復興土地区画整理事業	#:=	p-		古拉	1.0	(54,700)	(54,700)	(41,025)	
94	"	-	17 - 10	(緊急防災空地整備事業)	赤浜	⊞Ţ	⊞Ţ	直接	1/2	0	0	0	
										<54,700>	<54,700>	<41,025>	【他事業へ流用】(令和3年1月12日)
0.5	,		17 _ 11	赤浜地区震災復興土地区画整理事業	#:5	町	⊞Ţ	古拉	1/2	(75,300)	(75,300)	(56,475)	流用先:D-17-3 未浜地区都市再生区需整理事業(都市再生專業計画案作成事業) 流用額[[H24]46,135干円(国費34,601干円) 流用後交付対象事業費:7,129,743千円(国費5,347,305千円)
95	0		17 - 11	(都市再生区画整理事業)	赤浜	μJ	ıπj	直接	1/2	0	0	0	msraが入りが発示不更、(,140,240)下门 (副夏3,547,500)下门/
										<75,300>	<75,300>	<56,475>	

96	D - 17 - 12	吉里吉里地区震災復興土地区画整理事業	吉里吉里	町	₽Ţ	直接	1/2	(354,000)	(354,000)	(265,500)			
"	., .=	(緊急防災空地整備事業)		-,		E15	., -	0	0	0			
								<354,000>	<354,000>	<265,500>			THE HERVATOR - D. L. D.
		吉里吉里地区震災復興土地区画整理事業						(18,000)	(18,000)	(13,500)			【他事業へ流用】(令和3年1月12日) 流用先:D-17-4 吉里吉里地区都市再生区画整理事業(都市再生事業計画案作成事業) 流用額:[H24]97,009千円(国費72,756千円)
97	D - 17 - 13	(都市再生区画整理事業)	吉里吉里	町	囲	直接	1/2	0	0	0			流用後交付対象事業費:3,363,149千円(国費2,522,361千円)
								<18,000>	<18,000>	<13,500>			
								(14,000)	(14,000)	(10,500)			
98	D - 21 - 6	寺野地区下水道事業 	寺野	⊞Ţ	⊞Ţ	直接	1/2	0	0	0			
								<14,000>	<14,000>	<10,500>			
								(10,000)	(10,000)	(7,750)			
99	D - 21 - 7	町方地区下水道事業(施設増設)	町方·花輪田	町	町	直接	5/9	0	0	0			
								<10,000>	<10,000>	<7,750>			
						合計額	(21,296,572)	(21,296,572)	(17,609,267)	(0)	(0)		
								0	0	0	0	0	
								<21,296,572>	<21,296,572>	<17,609,267>	<0>	<0>	

都道県名	岩手県	担当部局名	復興局 復興推進課	担当者氏名	三浦 徹也
市町村名	大槌町	電話番号	0193-42-8714	メールアドレス	fukkousuisin@town.otsuchi.iwate.jp

- (注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
- (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)
- (注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。
- (注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。
- (注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

大槌町 復興交付金事業計画 平成25年度 復興交付金事業等

省庁名:

国十交诵省

令和3年1月時点

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

※本物	(式は同一の文刊担当人足が文刊	する事業等ごとに作成して下さい 							当該年度(注4)		在度問調	整額(注5)	(単位:千円)
									当政千及(江平)			合のみ記載)	
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名 施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 滅じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
								(335,700)	(335,700)	(276,952)			
7	D - 1 - 1	都計道町方大ヶ口線整備事業	沢山・大ケロ	囲丁	町	直接	2/3	0	0	0			
								<335,700>	<335,700>	<276,952>			
								(225,000)	(225,000)	(185,625)			
8	D - 1 - 2	都計道町方大ヶ口線(仮称)大ヶ口大橋整備事業	沢山・大ケロ	町	町	直接	2/3	0	0	0			
								<225,000>	<225,000>	<185,625>			
								(50,800)		(41,910)			
9	D - 1 - 3	(仮称)浪板幹線(仮称)浪板大橋整備事業	浪板	町	町	直接	2/3	0	0	0			
								<50,800>	<50,800>	<41,910>			
								(109,500)	(109,500)	(90,337)			
10	D - 1 - 4	町道安渡幹線整備事業	安渡	囲丁	町	直接	2/3	0	0	0			
								<109,500>	<109,500>	<90,337>			
								(75,000)	(75,000)	(61,875)			
11	D - 1 - 5	町道赤浜1号線整備事業	赤浜	町	町	直接	2/3	0	0	0			
								<75,000>	<75,000>	<61,875>			
								(206,500)		(170,362)			
12	D - 1 - 6	町道寺野線整備事業	桜木町·花輪 田	囲丁	町	直接	2/3	0	0	0			
								<206,500>	<206,500>	<170,362>			
								(89,000)	(89,000)	(73,425)			
13	D - 1 - 7	町道赤浜1号線整備事業	赤浜	囲丁	町	直接	2/3	0	0	0			
								<89,000>	<89,000>	<73,425>			
								(59,200)	(59,200)	(48,840)			
14	D - 1 - 8	(仮称)町道浪板幹線整備事業	浪板	町	町	直接	2/3	0	0	0			
								<59,200>	<59,200>	<48,840>			
								(73,400)	(73,400)	(64,225)			
17	D - 5 - 1	大槌町災害公営住宅家賃低廉化事業	大槌町	町	町	直接	3/4	0	0	0			
								<73,400>	<73,400>	<64,225>			
								(970,000)	(970,000)	(727,500)			
25	D - 21 - 1	町方地区下水道事業	町方	町	町	直接	1/2	0	0	0			
								<970,000>	<970,000>	<727,500>			
								(1,087,000)		(815,250)			
26	D - 21 - 2	沢山・大ケロ地区下水道事業	沢山・大ケロ	町	町	直接	1/2	0	0	0			
								<1,087,000>	<1,087,000>	<815,250>			

		T			1						
				-			1.00	(211,000)	(211,000)	(158,250)	
27	D - 21 - 3	安渡地区下水道事業	安渡	町	⊞Ţ	直接	1/2	0	0	0	
								<211,000>	<211,000>	<158,250>	
00	D 01 1	土石地区工业学市平	+ :=	m-	m-	±++	1.0	(83,940)	(83,940)	(62,955)	
28	D - 21 - 4	赤浜地区下水道事業	赤浜	⊞Ţ	⊞Ţ	直接	1/2	0	0	0	
								<83,940>	<83,940>	<62,955>	
				_	_			(160,000)	(160,000)	(132,000)	
44	D - 1 - 9	まちづくり連携道路整備事業	赤浜	県	県	直接	2/3	0	0	0	
								<160,000>	<160,000>	<132,000>	【他事業へ流用】(平成29年1月19日)
				_	_			(230,000)	(230,000)	(201,250)	流用先:48D-5-2災害公営住宅家賃低廉化事業 流用額:128,366千円(国費112,319千円)
45	D - 4 - 3	災害公営住宅整備事業	吉里吉里	県	県	直接	3/4	0	0	0	流用先、48D-6-2東日本大震災特別家賃低減事業 流用額:14.182千円(国費12.409千円) 流用核交付対象事業費:947.452千円(国費829.022千円)
								<230,000>	<230,000>	<201,250>	流用按文刊对象争来按:947,452十円(周按829,022十円)
								(3,910,000)	(3,910,000)	(3,421,250)	
46	D - 4 - 4	災害公営住宅整備事業	大槌	県	県	直接	3/4	0	0	0	
								<3,910,000>	<3,910,000>	<3,421,250>	
								(118,590)	(118,590)	(103,766)	
48	D - 5 - 2	災害公営住宅家賃低廉化事業	町内4か所	県	県	直接	3/4	0	0	0	
								<118,590>	<118,590>	<103,766>	
								(21,240)	(21,240)	(15,930)	
49	D - 6 - 2	東日本大震災特別家賃低減事業	町内4か所	県	県	直接	1/2	0	0	0	
								<21,240>	<21,240>	<15,930>	【他事業へ流用】(平成24年10月1日)
52	◆ D - 4 - 3 - 1	災害公営住宅駐車場整備事業	大槌町	県	県	直接	4/5	(38,400)	(38,400)	(30,720)	満用法・●0-4-2・2階を住宅システム改修事業 満用額: [162] 330千円 (264円) 満用線を付対原募事業費: 70.070千円 (国費5.056千円) (電給事業へ満別、(平成31年) [132] (高4年) (内 4 か所) 満期級 [1925] 7333千円 (国際5.866千円) 満用線に [1925] 7333千円 (国際5.866千円) 満用線を付約事業業費: 62.737千円 (国際5.966千円)
								0	0	0	【他事業へ張用】(今紀元年10月7日) 満用弁: 陸前高田市D-1-5まちづくり連携遊路整備事業(久保~ 泊) 翻 : [H25] 19, 790千円(園費15,832千円) 満用後文付対象事業費: 42,947千円(園費34,358千円)
								<38,400>	<38,400>	<30,720>	【他事業へ流用】(平成30年1月17日)
54	D - 4 - 6		20. 460	m-	m-	- 	3/4	(973,260)	(973,260)	(851,602)	流用先-0-4-14安達修政策合公室住宅整備事業 流用縣(1/25)961千円(國對,1074円) 流用級(1/25)961千円(國對,1074円) 流用級(支付対策事業費,222,506千円(國費718,692千円) (他事業-次期)(平原30年1月1日) 流用先-0-4-11赤浜板坂東省公室住宅整備事業 流用縣(1/25)0823千円(國際55,522千円)
54	D - 4 - 6	大ケロニ丁目地区災害公営住宅整備事業	沢山・大ケロ	町	町	直接	3/4	0	0	0	漁用後交付対象事業費、713.269千円(国费024.110千円) (他事業→金期)(平限31年月1日) 漁用先,D-15-2 安徽地区主流復開局上整備事業 漁用版(125)869千円(国商)(247千円) 漁用後文付対象事業費:643.272千円(国費502.863千円)
								<973,260>	<973,260>	<851,602>	
55	D - 4 - 7	拉内地区 《穿入带件字数进古典	柾内	⊞Ţ	⊞Ţ	直接	3/4	(253,030)	(253,030)	(221,401)	
55	U = 4 = /	柾内地区災害公営住宅整備事業	征內	шј	ш	旦按	3/4	0	0	0	
								<253,030>	<253,030>	<221,401>	
Fe	D 4 0	一枚类似反《零八类化字数选束类			- B+	市拉	2/4	(525,200)	(525,200)	(459,550)	
56	D - 4 - 8	三枚堂地区災害公営住宅整備事業	三枚堂	⊞Ţ	⊞Ţ	直接	3/4	0	0	0	
								<525,200>	<525,200>	<459,550>	
		 大槌町復興まちづくり計画策定支援コーディネー		_				(19,000)	(19,000)	(14,250)	
59	D - 20 - 2	ト事業	大槌町	町	⊞Ţ	直接	1/2	0	0	0	
								<19,000>	<19,000>	<14,250>	

								(1,658,604)	(1,658,604)	(1,451,278)	「事業を区分して実施」(平成28年7月6日) 「事業を区分して実施」(平成30年2月8日)
61	D - 23 - 6	赤浜地区防災集団移転促進事業	赤浜	⊞Ţ	囲丁	直接	3/4	(1,038,004)	(1,038,004)	(1,451,276)	「事業を区分して実施」(令和2年10月7日)
								<1,658,604>	<1,658,604>	<1,451,278>	
63	* F - 2 - 1 - 1	市街地復興効果促進事業	大槌町	⊞Ţ	町	直接	4/5	(369,316)	(369,316)	(295,452)	
								<000 040	-	0	
								<369,316> (105,500)	<369,316> (105,500)	<295,452> (87,037)	
69	D - 1 - 10	町道新町末広町線整備事業	町方	⊞Ţ	BŢ	直接	2/3	(105,500)	(105,500)	(87,037)	
								C 405 500	-	_	
								<105,500>	<105,500>	<87,037>	
70	D - 4 - 9	町方地区災害公営住宅整備事業	町方	⊞Ţ	BŢ	直接	3/4	(1,162,678)	(1,162,678)	(1,017,343)	
								0 64 400 070 N	-	0	
								<1,162,678> (736,183)	<1,162,678> (736,183)	<1,017,343> (644,160)	【他事業へ流用】(平成30年1月17日) 流用先:D-4-11赤浜地区災害公営住宅整備事業
71	D - 4 - 10	吉里吉里地区災害公営住宅整備事業	吉里吉里	⊞Ţ	BŢ	直接	3/4	(/30,183)	(730,183)	(044,100)	流用額: [H25] 340, 949千円 (国費298, 330千円) 流用後交付対象事業費: 550, 845千円 (国費481, 989千円)
				-				V 700 400 \	-	0	
								<736,183>	<736,183>	<644,160>	「事業を区分して実施」(平成30年11月30日) 「事業を区分して実施」(令和2年2月27日)
74	D - 23 - 8	町方地区防災集団移転促進事業	町方	⊞Ţ	⊞Ţ	直接	3/4	(9,612,440)	(9,612,440)	(8,410,885)	「事業を区分して実施」(令和2年3月2日) 「事業を区分して実施」(令和2年3月16日) 「事業を区分して実施」(令和2年12月15日)
								<0.040.440	0	O 440 005>	TAREENO CAMBINIDADE PLENTING
								<9,612,440>	<9,612,440>	<8,410,885> (500,007)	「事業を区分して実施」(令和2年4月30日)
75	D - 23 - 9	小枕地区防災集団移転促進事業	小枕	⊞Ţ	BŢ	直接	3/4	(670,500)	(670,500)	(586,687)	
								<670,500>	<670,500>	<586,687>	
								(2.761,200)	(2,761,200)	(2,416,050)	「事業を区分して実施」(平成30年2月8日) 「事業を区分して実施」(令和2年4月30日)
76	D - 23 - 10	安渡地区防災集団移転促進事業	安渡	町	町	直接	3/4	(2,761,200)	(2,761,200)	(2,410,030)	予末と位力でく大胆 (1/4/2 中 7 7 00 E)
								<2,761,200>	<2,761,200>	<2,416,050>	
								(1,376,700)			「事業を区分して実施」(平成27年7月1日) 「事業を区分して実施」(平成30年1月9日)
77	D - 23 - 11	吉里吉里地区防災集団移転促進事業	吉里吉里	⊞Ţ	町	直接	3/4	(1,376,700)	(1,376,700)	(1,204,612)	「事業を区分して実施」(令和2年10月7日)
								<1,376,700>	<1,376,700>	<1,204,612>	
								(451,200)	(451,200)	(394,800)	「事業を区分して実施」(令和2年10月7日) 【他事業へ流用】(令和3年1月12日)
78	D - 23 - 12	浪板地区防災集団移転促進事業	浪板	⊞Ţ	⊞Ţ	直接	3/4	(431,200)	(431,200)	(334,000)	流用先:D-23-4 浪板地区防災集団移転促進事業計画案作成 事業
								<451,200>	<451,200>	<394.800>	流用額:[H25]60,274千円(国費52,740千円) 流用後交付対象事業費:904,337千円(国費791,294千円)
								(1,500)	(1,500)	(1,200)	
80	◆ D - 4 - 3 - 3	1 住宅再建相談会	大槌町内	県	県	直接	4/5	(1,000)	0	(1,200)	
								<1,500>	<1,500>	<1,200>	
								(261,311)	(261,311)	(215,581)	
85	D - 1 - 11	沢山地域道路整備事業	沢山	⊞Ţ	町	直接	2/3	(201,311)	(201,311)	(210,301)	
								<261,311>	<261,311>	<215,581>	
								(188,100)	(188,100)	(164,587)	
86	D - 4 - 11	赤浜地区災害公営住宅整備事業	赤浜	⊞Ţ	町	直接	3/4	(130,100)	(188,100)	(104,307)	
								<188,100>	<188,100>	<164,587>	
								(112,500)	(112,500)	(98,437)	
87	D - 4 - 12	浪板地区災害公営住宅整備事業	浪板	⊞Ţ	町	直接	3/4	(112,300)	(112,300)	(90,437)	
								<112,500>	<112,500>	<98,437>	
ь								\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	<112,500>	< 98,437>	

								(45,000)	(45,000)	(36,000)	
88	♦ D - 4 - 9 - 1	公営住宅活用事業	町方·吉里吉 里	⊞Ţ	町	直接	4/5	(45,000)	(43,000)	(30,000)	
			±					<45,000>	<45,000>	<36,000>	
89	D - 13 - 1	がけ地近接等危険住宅移転事業	大槌町	町	町	直接	1/2	(1,103,544)	(1,103,544)	(827,658) 0	(他事業~选用) (明成30年月)[2] 法刑张-16-17-184页 [35-20] 在20 整在装置低量化事業 洪無額: [1625] 687, 582千円 (国章255, 886千円) 法刑帐之分较条半重。98.7 582千円 (国章255, 808千円) (他事業~选用) (平成30年月)[12] 法用处。96-17-184页 [216] 28.9 585年 [216] 法用处。96-17-184页 [216] 28.9 585年 [216] 法用处。96-17-17-18-28-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18
								<1,103,544>	<1,103,544>	<827,658>	
91	D - 17 - 7	町方地区震災復興土地区画整理事業 (都市再生区画整理事業)	町方	⊞Ţ	町	直接	1/2	(2,700,000)	(2,700,000)	(2,025,000)	
								<2,700,000>	<2,700,000>	<2,025,000>	
93	D - 17 - 9	安渡地区震災復興土地区画整理事業	安渡	⊞Ţ	⊞ _T	直接	1/2	(250,000)	(250,000)	(187,500)	
		(都市再生区画整理事業)	2.112					(0,000)	0	0	
								<250,000>	<250,000>	<187,500>	
95	D - 17 - 11	赤浜地区震災復興土地区画整理事業 (都市再生区画整理事業)	赤浜	⊞Ţ	町	直接	1/2	(500,000)	(500,000)	(375,000)	
		(都川舟工区画定任事業)						<500,000>	<500,000>	<375,000>	
								(500,000)	(500,000)	(375,000)	
97	D - 17 - 13	吉里吉里地区震災復興土地区画整理事業 (都市再生区画整理事業)	吉里吉里	田丁	町	直接	1/2	0	0	0	
								<500,000>	<500,000>	<375,000>	
								(52,000)	(52,000)	(39,000)	
98	D - 21 - 6	寺野地区下水道事業	寺野	町	町	直接	1/2	0	0	0	
								<52,000>	<52,000>	<39,000>	
								(100,000)	(100,000)	(77,500)	
99	D - 21 - 7	町方地区下水道事業(施設増設)	町方·花輪田	⊞Ţ	町	直接	5/9	0	0	0	
								<100,000>	<100,000>	<77,500>	
								(31,500)	(31,500)	(27,562)	
102	D - 4 - 13	寺野地区災害公営住宅整備事業	寺野	町	町	直接	3/4	0	0	0	
								<31,500>	<31,500>	<27,562>	
								(9,400)	(9,400)	(8,225)	
103	D - 4 - 14	安渡地区災害公営住宅整備事業	安渡	⊞Ţ	町	直接	3/4	0	0	0	
								<9,400>	<9,400>	<8,225>	
				_	_			(9,925)	(9,925)	(7,940)	
104	◆ D - 4 - 1 - 1	公営住宅長寿命化計画策定事業	大槌町	⊞Ţ	町	直接	4/5	0	0	0	
								<9,925>	<9,925>	<7,940>	
105	A D 4 4 2	《《秦八帝孙宁卧古坦敦进市李/上上中北宁》	+	p-	m~	+ +**	4/5	(4,480)	(4,480)	(3,584)	
105	▼ U - 4 - 1 - 2	災害公営住宅駐車場整備事業(大ケロ地区)	大ケロ	⊞Ţ	⊞Ţ	直接	4/5	0	0	0	
								<4,480>	<4,480>	<3,584>	
100	A D 4 0 4	《零八份孙宁卧市坦敦港市业/尼勒普地页》	尼勒	₽ +		市拉	4/5	(1,344)	(1,344)	(1,075)	
106	▼ U - 4 - 2 - 1	災害公営住宅駐車場整備事業(屋敷前地区)	屋敷前	⊞Ţ	⊞Ţ	直接	4/5	0	0	0	
								<1,344>	<1,344>	<1,075>	

《常小学/トウ 計古 担敦 藤本 学 / ナケロ・エロ 妙						(3,200)	(3,200)	(2,560)			
107 ◆ D - 4 - 6 - 1 災害公営住宅駐車場整備事業(大ケロニ丁目地区)	沢山・大ケロ	町	町	直接	4/5	0	0	0			
						<3,200>	<3,200>	<2,560>			
						(832)	(832)	(665)			
108	柾内	⊞Ţ	町	直接	4/5	0	0	0			
						<832>	<832>	<665>			
						(1,728)	(1,728)	(1,382)			
109 ◆ D - 4 - 8 - 1 災害公営住宅駐車場整備事業(三枚堂地区)	三枚堂	町	囲丁	直接	4/5	0	0	0			
						<1,728>	<1,728>	<1,382>			
						(3,200)	(3,200)	(2,560)			
110 ◆ D - 4 - 9 - 2 災害公営住宅駐車場整備事業(町方地区)	町方	⊞Ţ	町	直接	4/5	0	0	0			
						<3,200>	<3,200>	<2,560>			
						(1,664)	(1,664)	(1,331)			
111 ◆ D - 4 - 10 - 1	吉里吉里	町	町	直接	4/5	0	0	0			
						<1,664>	<1,664>	<1,331>			
						(704)	(704)	(563)			
112 ◆ D - 4 - 11 - 1 災害公営住宅駐車場整備事業(赤浜地区)	赤浜	町	町	直接	4/5	0	0	0			
						<704>	<704>	<563>			
						(448)		(358)			
113 ◆ D - 4 - 12 - 1 災害公営住宅駐車場整備事業(浪板地区)	浪板	⊞Ţ	町	直接	4/5	0	0	0			
						<448>	<448>	<358>			
						(881,560)		(661,170)			
114 D - 15 - 2 安渡地区津波復興拠点整備事業	安渡	町	囲丁	直接	1/2	0	0	0			
						<881,560>	<881,560>	<661,170>			
						(751,447)		(601,157)			
116 ★ F - 4 - 1 - 1 市街地復興効果促進事業(県分)	大槌町	県	県	直接	4/5	(,,,,,,,	0	0			
						<751,447>	<751,447>	<601,157>			
						(119,000)		(89,250)			
117 D - 15 - 3 町方地区津波復興拠点整備事業	町方	町	囲丁	直接	1/2	(110,000)	0	0			
						<119,000>	<119,000>	<89,250>			
						(120,175)		(96,140)			
118 ◆ D - 21 - 2 - 1 沢山地区内水排除事業	沢山	町	町	直接	4/5	(120,170)	0	0			
						<120,175>	<120,175>	<96.140>			
						(3,500)		(2,800)			
119 ◆ D - 4 - 12 - 2 既存建築物除去事業	浪板	⊞Ţ	町	直接	4/5	(3,500)	(3,300)	(2,000)			
						<3,500>	<3,500>	<2,800>			
1			1	ı					(0)	(0)	
					合計額	(36,487,143)		(30,668,314)	(0)	(0)	
						0	0	0	0	0	
						<36,487,143>	<36,487,143>	<30,668,314>	<0>	<0>	I

都道県名	岩手県	担当部局名	復興局 復興推進課	担当者氏名	三浦 徹也
市町村名	大槌町	電話番号	0193-42-8714	メールアドレス	fukkousuisin@town.otsuchi.iwate.ip

- (注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
- (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)
- (注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。
- (注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。
- (注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

大槌町 復興交付金事業計画 平成26年度 復興交付金事業等

省庁名:

国土交通省

令和3年1月時点

※本	様式は同一の交付担当大臣が交付す	する事業等ごとに作成して下さい											(単位:千円)
									当該年度(注4)	1	年度間調整 (該当する場)		
No.	事業番号 (注1)	事業名 〈注2〉	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 滅じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
								(113,800)	(113,800)	(93,885)			
7	D - 1 - 1	都計道町方大ケロ線整備事業	沢山・大ケロ	⊞Ţ	⊞Ţ	直接	2/3	0	0	0			
								<113,800>	<113,800>	<93,885>			
								(912,425)	(912,425)	(752,750)			
8	D - 1 - 2	都計道町方大ケロ線(仮称)大ケロ大橋整備事業	沢山・大ケロ	町	町	直接	2/3	l c	0	0			
								<912,425>	<912,425>	<752,750>			
								(101,600)	(101,600)	(83,820)			
9	D - 1 - 3	(仮称)浪板幹線(仮称)浪板大橋整備事業	浪板	ĦŢ	町	直接	2/3	l c	0	0			
								<101,600>	<101,600>	<83,820>			
								(109,500)	(109,500)	(90,337)			
10	D - 1 - 4	町道安渡幹線整備事業	安渡	町	町	直接	2/3	l c	0	0			
								<109,500>	<109,500>	<90,337>			
								(75,000)	(75,000)	(61,875)			
11	D - 1 - 5	町道赤浜1号線整備事業	赤浜	町	町	直接	2/3	l c	0	0			
								<75,000>	<75,000>	<61,875>			
			桜木町·花輪					(70,000)	(70,000)	(57,750)			
12	D - 1 - 6	町道寺野線整備事業	田田	町	町	直接	2/3		0	0			
								<70,000>	<70,000>	<57,750>			
								(89,000)	(89,000)	(73,425)			
13	D - 1 - 7	町道赤浜1号線整備事業	赤浜	町	田丁	直接	2/3	C	0	0			
								<89,000>	<89,000>	<73,425>			
								(22,000)	(22,000)	(18,150)			
14	D - 1 - 8	(仮称)町道浪板幹線整備事業	浪板	田丁	田丁	直接	2/3	C	0	0			
								<22,000>	<22,000>	<18,150>			【他事業へ流用】(平成31年1月11日)
				_				(310,000)	(310,000)	(255,750)			法判先、大船湾市ウート3 まちづくり連携連路整備事業(末崎〜基石) 連用稿:17621944年円(国長 181,039年円) 連用後(17621944年円(国長 181,039年円) 連用後支付対象事業費:200,598千円(国長 231,461千円) (他事業へ通用(今和元年5月1日) 連用先、胺前高田市ロー1-2まちづくり連携道路整備事業((仮)今泉大 根2)
44	D - 1 - 9	まちづくり連携道路整備事業	赤浜	県	県	直接	2/3	C	0	0			(海用級: -128]24_243干用 (國要: 20,000千円) 滋用後安村珍華本章: 258.31节仟[國章: 21,461千円) 這用後安村改善本章: 258.31节仟[國章: 21,461千円) 成用先: 檢討高田市一-15年5.7以連携遊歷登備事業(久保~治) 淀用級: [-128]2.258千円(國章: 6,811千円) 流用級: (方/48年来章: 248.059千仟[四章: 204.550千仟)
						1		<310,000>	<310,000>	<255,750>			

46	D - 4 - 4	災害公営住宅整備事業	大槌	県	県	直接	3/4	(3,943,000)	(3,943,000)	(3,450,125) 0	事業名を災害公宮住宅整備事業に変更 (他事業・法田(中原20年10月10日)
								<3,943,000>	<3,943,000>	<3,450,125>	【他事業へ流用】(平成30年1月17日) 流用先:D-4-9町方地区災害公営住宅整備事業
								(202,813)	(202,813)	(177,461)	流用額: [H26] 25,752千円 (国費22,533千円) 流用後交付対象事業費:468,941千円 (国費410,322千円)
55	D - 4 - 7	柾内地区災害公営住宅整備事業	柾内	町	町	直接	3/4	0	0	0	【他事業~流用】(平成31年1月11日) 流用先: D-15-2 安波地区津波復興拠点整備事業 流用額: [H26] 58, 421干円(圖費51, 118千円)
								/202 012\	<202,813>	<177,461>	流用後交付対象事業費: 410,520千円(国費359,204千円)
								<202,813> (668,200)	(668,200)	(584,675)	「事業を区分して実施」(平成28年7月6日) 「事業を区分して実施」(令和2年10月7日)
61	D - 23 - 6	赤浜地区防災集団移転促進事業	赤浜	町	町	直接	3/4	0	0	0	
								<668,200>	<668,200>	<584,675>	
								(2,778,151)	(2,778,151)	(2,222,517)	
63	★ F - 2 - 1 -	1 市街地復興効果促進事業	大槌町	町	町	直接	4/5	0		0	
								<2,778,151>	<2,778,151>	<2,222,517>	【他事業へ流用】(令和2年12月28日)
00	10	m-学的 m-+	m-+	m-	m-	±++	0./2	(35,150)	(35,150)	(28,998)	流用先:D-1-8 (仮称)町道浪板幹線整備事業 流用額: [H26]29,148千円 [国要24,047千円] 流用後交付対象事業費: 122,139千円 [国費100,763千円)
69	D - 1 - 10	町道新町末広町線整備事業	町方	町	町	直接	2/3	0	0	0	流用夜文刊为家事来算:122,139十円(圖貨100,703十円)
								<35,150>	<35,150>	<28,998>	【他事業へ流用】(平成31年1月11日) 流用先:D-5-1 大槌町災害公営住宅家賃低廉化事業
								(3,861,634)	(3,861,634)	(3,378,929)	流用額:[H26]282,226千円(国費246,947千円) 流用後交付対象事業費:5,937,619千円(国費5,195,416千円)
70	D - 4 - 9			D+	m _T	古拉	3/4	(3,001,034)	(3,001,034)	(3,376,929)	【他事業へ流用】(平成31年1月11日) 流用紙:D-6-1 大槌町東日本大震災特別家賃低減事業 流用級:[H26]36,282千円(国費31,746千円)
/0	D - 4 - 9	町方地区災害公営住宅整備事業	町方	町	町	直接	3/4	0	0	0	流用後交付対象事業費:5,901,337千円(国費5,163,670千円) 【他事業へ流用】(平成31年1月11日)
											流用先:D-15-2 安渡地区津波復興拠点整備事業 流用版:[H26]52.661千円(国費40,078千円) 流用後交付效象事業費:5.848,676千円(国費5,117,592千円)
								<3,861,634>	<3,861,634>	<3,378,929>	【他事業へ流用】(平成30年1月17日)
								(506,740)	(506,740)	(443,397)	流用先: D-4-11赤浜地区災害公営住宅整備事業 流用飯: [126] 68,111干円 (園漿9,597干円) 流用後女付效事事業費: 891,794干円 (園費780,319干円)
71	D - 4 - ###	吉里吉里地区災害公営住宅整備事業	吉里吉里	町	⊞Ţ	直接	3/4				【他事業へ流用】(平成30年1月17日) 流用先・D-4-9町方地区災害公堂住字整備事業
								0	0	0	流用額: [H26] 537,894千円 (国費470,657千円) 流用後交付対象事業費: 353,900千円 (国費309,662千円)
								<506,740>	<506,740>	<443,397>	【她事業へ治用】(平成29年5月10日)
	D 60		m-+	m-	m_		0.44	(3,848,670)	(3,848,670)	(3,367,586)	流用先: D-4-13寺野地区災害公営住宅整備事業 流用額: 230,736千円(国費201,894千円)
74	D - 23 - 8	町方地区防災集団移転促進事業	町方	町	⊞Ţ	直接	3/4	0	0	0	流用後交付対象事業費:14,950,574千円(国費13,081,752千円) 「事業を区分して実施」(令和2年12月15日)
								<3,848,670>	<3,848,670>	<3,367,586>	

								(297,100)	(297,100)	(259,962)		「事業を区分して実施」(令和2年4月30日)
75	D - 23 - 9	小枕地区防災集団移転促進事業 	小枕	町	町	直接	3/4	0	0	0		
								<297,100>	<297,100>	<259,962>		「事業を区分して実施」(平成30年2月8日)
								(570,800)	(570,800)	(499,450)		「事業を区分して実施」(令和2年4月30日)
76	D - 23 - 10	安渡地区防災集団移転促進事業	安渡	町	町	直接	3/4	0	0	0		
								<570,800>	<570,800>	<499,450>		「事業を区分して実施」(平成27年7月1日)
								(734,000)	(734,000)	(642,250)		「事業を区分して実施」(平成30年1月9日) 「事業を区分して実施」(令和2年10月7日)
77	D - 23 - 11	吉里吉里地区防災集団移転促進事業	吉里吉里	町	町	直接	3/4	0	0	0		
								<734,000>	<734,000>	<642,250>		
				_	_			(151,841)	(151,841)	(125,268)		
85	D - 1 - 11	沢山地域道路整備事業	沢山	町	⊞Ţ	直接	2/3	0	0	0		
								<151,841>	<151,841>	<125,268>		
								(262,593)	(262,593)	(229,768)		
86	D - 4 - 11	赤浜地区災害公営住宅整備事業	赤浜	町	町	直接	3/4	0	0	0		
								<262,593>	<262,593>	<229,768>		
								(189,300)	(189,300)	(165,637)		
87	D - 4 - 12	浪板地区災害公営住宅整備事業	浪板	町	町	直接	3/4	0	0	0		
								<189,300>	<189,300>	<165,637>		
		 町方地区震災復興土地区画整理事業						(3,000,000)	(3,000,000)	(2,250,000)		
91	D - 17 - 7	(都市再生区画整理事業)	町方	町	⊞Ţ	直接	1/2	0	0	0		
								<3,000,000>	<3,000,000>	<2,250,000>		
		安渡地区震災復興土地区画整理事業						(248,000)	(248,000)	(186,000)		
93	D - 17 - 9	(都市再生区画整理事業)	安渡	町	⊞Ţ	直接	1/2	0	0	0		
								<248,000>	<248,000>	<186,000>		
								(600,000)	(600,000)	(450,000)		
95	D - 17 - 11	(都市再生区画整理事業)	赤浜	町	⊞Ţ	直接	1/2	0	0	0		
								<600,000>	<600,000>	<450,000>		
		 吉里吉里地区震災復興土地区画整理事業		_	_			(600,000)	(600,000)	(450,000)		
97	D - 17 - 13	(都市再生区画整理事業)	吉里吉里	町	町	直接	1/2	0	0	0		
								<600,000>	<600,000>	<450,000>		
								(577,980)	(577,980)	(505,732)		
102	D - 4 - 13	寺野地区災害公営住宅整備事業 	寺野	町	町	直接	3/4	0	0	0		
								<577,980>	<577,980>	<505,732>		【他事業へ流用】(平成31年1月11日)
						+		(382,951)	(382,951)	(335,082)		流用先,D-15-2 安渡地区津波復興拠点整備事業 流用額:[H26]25,419千円(国費22,241千円) 流用後交付対象事業費:829,134千円(国費725,491千円)
103	D - 4 - 14	安渡地区災害公営住宅整備事業	安渡	⊞Ţ	町	直接	3/4	0	0	0		流用後交付対象事業費:829,134千円(国費725,491千円)
								<382,951>	<382,951>	<335,082>		
				_	_			(1,046,898)	(1,046,898)	(785,172)		
114	D - 15 - 2	安渡地区津波復興拠点整備事業	安渡	⊞Ţ	町	直接	1/2	0	0	0		
								<1,046,898>	<1,046,898>	<785,172>		
				_	_			(284,200)	(284,200)	(213,150)		
117	D - 15 - 3	町方地区津波復興拠点整備事業 	町方	⊞Ţ	町	直接	1/2	0	0	0		
								<284,200>	<284,200>	<213,150>		

												(32,960)	(32,960)	(26,368)			
118	•	D -	21	-	2 –	1 沢山地区内水排除事業	沢山	町	町	直接	4/5	0	0	0			
												<32,960>	<32,960>	<26,368>			
												(2,690)	(2,690)	(2,219)			
121		D -	1	1 -	12	(仮称)浪板地区高台移転連絡道路整備事業	浪板	町	町	直接	2/3	0	0	0			
												<2,690>	<2,690>	<2,219>			
												(14,300)	(14,300)	(11,440)			
122	•	D -	4	4 -	1 -	3 大槌町災害公営住宅管理システム整備事業	大槌町	町	囲丁	直接	4/5	0	0	0			
												<14,300>	<14,300>	<11,440>			
												(8,400)	(8,400)	(6,720)			
123	•	D -	23	3 -	8 -	大槌町防集宅地貸借管理システム整備事業	大槌町	町	町	直接	4/5		0	0			
												<8.400>	<8.400>	<6,720>			
	\vdash																
104			4.5			. 上的肝痛似净维但左照本有类		m-	m-	±++	A /E	(9,000)	(9,000)	(7,200)			
124	•	D -	15	o –	3 -	1 大槌町震災遺構保存調査事業	大槌町	町	町	直接	4/5	0	0	0			
												<9,000>	<9,000>	<7,200>			
												(132,102)	(132,102)	(88,068)			
126		D -	20) -	3	赤浜地区復興まちづくり支援施設整備事業	赤浜	町	町	直接	1/3	0	0	0			
												<132,102>	<132,102>	<88,068>			
	-						1		1	1		(26,792,798)	(26,792,798)	(22,380,916)	(0)	(0)	
											合計額		(20,702,700)	(22,000,010)			
												0	0	0	0	0	
											L	<26,792,798>	<26,792,798>	<22,380,916>	<0>	<0>	

都道県名	岩手県	担当部局名	復興局 復興推進課	担当者氏名	三浦 徹也
市町村名	大槌町	電話番号	0193-42-8714	メールアドレス	fukkousuisin@town.otsuchi.iwate.jp

(注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。

- (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)
- (注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。
- (注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。
- (注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

大槌町 復興交付金事業計画 平成27年度 復興交付金事業等

省庁名:

国土交通省

令和3年1月時点

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい (単位: 千

※本様	式は同一の交付担当大臣が交付 [*]	する事業等ごとに作成して下さい											(単位:千円)
									当該年度(注4)]整額(注5) 場合のみ記載)	
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を滅じた額(c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
_				_	_		0.40	(224,100)		(184,882)			
7	D - 1 - 1	都計道町方大ケロ線整備事業	沢山・大ケロ	⊞Ţ	町	直接	2/3	0	0	0			
								<224,100>	<224,100>	<184,882>			【他事業へ流用】 (平成29年4月4日)
8	D - 1 - 2	都計道町方大ヶ口線(仮称)大ヶ口大橋整備事業	沢山・大ケロ	町	町	直接	2/3	(449,750) 0) (449,750)) 0	(371,043) 0			深用是,D-21-39室地区下水道丰富 淀用额。[127] 185.500千円(國費11.637千円) 澳用級(比27] 185.500千円(國費12.637千円) 澳用級(大好対象專業費:1.555.645千円(國費12.23.406千円) 成用先 D-1-3 (取粉) 液体形料 液体大模型瘤事業 成用 (平成30年月17日) (1850年1801年19) (1861年1801年19) (1861年19) (1861年1801年19) (1861年19) (1861年19) (1861年1801年19) (1861年19) (1861年19) 原用 (1861年1801年19) (1861年19) (1861年19) (1861年1801年1801年19) (1861年19) (1861年19) (1861年1801年1801年19) (1861年19) (1861年1801年1801年19) (1861年19) 原用 (1861年1801年1801年19) (1861年1801年19) 定用 (1861年1801年1801年1801年19) 定用 (1861年1801年1801年1801年19) 定用 (1861年1801年1801年1801年1801年1801年1801年1801年
								<449,750>	<449,750>	<371,043>			
								(19,797)		(16,332)			
10	D - 1 - 4	町道安渡幹線整備事業	安渡	町	町	直接	2/3	0	0	0			
								<19,797>	<19,797>	<16,332>			
								(2,689)	(2,689)	(2,218)			
13	D - 1 - 7	町道赤浜1号線整備事業	赤浜	町	町	直接	2/3	0	0	0			
								<2,689>	<2,689>	<2,218>			
		/ / / TE \ NE\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		m-	m_		0.70	(120,092)	(120,092)	(99,075)			
14	D - 1 - 8	(仮称)町道浪板幹線整備事業	浪板	町	町	直接	2/3	0	0	0			
_								<120,092>		<99,075>			
17	D - 5 - 1	 大槌町災害公営住宅家賃低廉化事業	大槌町	⊞Ţ	町	直接	3/4	(186,896)		(163,534)			
''	D 3 1	八短町灰石五百正七豕貝配家七事末	八祖明	m)	H-J	直接	0/4	<186,896>	0 <186,896>	<163,534>			
								(30,890)		(23,167)			
18	D - 6 - 1	大槌町東日本大震災特別家賃低減事業	大槌町	町	町	直接	1/2	(30,030)	(30,030)	(23,107)			
								<30,890>	<30,890>	<23.167>			
								(981,212)		(735,909)			
27	D - 21 - 3	安渡地区下水道事業	安渡	田丁	町	直接	1/2	0	0	0			
								<981,212>	<981,212>	<735,909>			
								(733,809)	(733,809)	(550,356)			
28	D - 21 - 4	赤浜地区下水道事業	赤浜	町	町	直接	1/2	0	0	0			
								<733,809>	<733,809>	<550,356>			「事業大豆八」で実施(今和のたいころ)
		+ C C + C + C + + + + + + +	+	m-	m-	+4*	0.44	(1,551)	(1,551)	(1,357)			「事業を区分して実施」(令和2年10月7日)
61	D - 23 - 6	赤浜地区防災集団移転促進事業	赤浜	町	町	直接	3/4	0	0	0			
								<1,551>		<1,357>			
63	★ F - 2 - 1 - 1	市街地復興効果促進事業	大槌町	⊞Ţ	町	直接	4/5	(2,366,333)	(2,366,333)	(1,893,066)			
03	A 1 - 2 - 1 = 1	中国地区代别木灰连尹朱		щ	μ)	直按	4/3	0	0	0			
								<2,366,333>	<2,366,333>	<1,893,066>	L		<u> </u>

大槌町 復興交付金事業計画 平成27年度 復興交付金事業等

省庁名:

国土交通省

令和3年1月時点

N/		国工义进 1	-									7和3年1月時点
※本様	式は同一の交付担当大臣が交付す	する事業等ごとに作成して下さい						II .				(単位:千円)
									当該年度(注4)		年度間調整額(注5) (該当する場合のみ記載)	
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を滅じた額(c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整後の 調整額 交付金 (国費) 交付額 (e) (f)=d-e	備考
75	D - 23 - 9	小枕地区防災集団移転促進事業	小枕	⊞Ţ	⊞Ţ	直接	3/4	(116,202) 0 <116,202>	(116,202) 0 <116,202>	(101,676) 0 <101,676>		「事業を区分して実施」(令和2年4月30日)
76	D - 23 - 10	安渡地区防災集団移転促進事業	安渡	町	町	直接	3/4	(587,854) <587.854>	(587,854) 0 <587,854>	(514,372) (514,372>		「事業を区分して実施」(平成30年2月8日) 「事業を区分して実施」(令和2年4月30日)
77	D - 23 - 11	吉里吉里地区防災集団移転促進事業	吉里吉里	町	町	直接	3/4	(2,088,016) <2,088,016>	(2,088,016) 0 <2,088,016>	(1,827,014) 0 <1,827,014>		「事業を区分して実施」(平成27年7月1日) 「事業を区分して実施」(令和2年10月7日)
78	D - 23 - 12	浪板地区防災集団移転促進事業	浪板	町	⊞Ţ	直接	3/4	(293,355) (293,355)	(293,355) 0	(256,685) (256,685)		「事業を区分して実施」(令和2年10月7日)
85	D - 1 - 11	沢山地域道路整備事業	沢山	⊞Ţ	町	直接	2/3	<293,355> (390,607) 0 <390,607>	<293,355> (390,607) 0 <390,607>	<256,685> (322,250) 0 <322,250>		
91	D - 17 - 7	町方地区震災復興土地区画整理事業 (都市再生区画整理事業)	町方	町	町	直接	1/2	(3,351,800) (3,351,800)	(3,351,800) 0 <3,351,800>	(2,513,850) 0 <2.513,850>		
93	D - 17 - 9	安渡地区震災復興土地区画整理事業 (都市再生区画整理事業)	安渡	町	⊞Ţ	直接	1/2	(1,822,146) <1,822,146>	(1,822,146) 0 <1,822,146>	(1,366,609) 0 <1,366,609>		
95	D - 17 - 11	赤浜地区震災復興土地区画整理事業 (都市再生区画整理事業)	赤浜	町	⊞Ţ	直接	1/2	(2,399,074) (2,399,074)	(2,399,074) 0 <2,399,074>	(1,799,305) 0 <1,799,305>		
97	D - 17 - 13	吉里吉里地区震災復興土地区画整理事業 (都市再生区画整理事業)	吉里吉里	町	⊞Ţ	直接	1/2	(984,440) <984,440>	(984,440) 0 <984,440>	(738,330) 0 <738,330>		
99	D - 21 - 7	町方地区下水道事業(施設増設)	町方·花輪田	町	⊞Ţ	直接	5/9	(420,000) 0	(420,000) 0	(325,500) 0		【他事業へ流用】(平成30年1月17日) 流用長: D-17-11赤浜地区震災復東上地区画整理事業 流用額: [H27] 43.514千円(国費33,723千円) 流用後交付対象事業費: 486,486千円(国費377,027千円)
110	◆ D - 4 - 9 - 2	災害公営住宅駐車場整備事業(町方地区)	町方	町	⊞Ţ	直接	4/5	<420,000> (2,400) 0 <2,400>	<420,000> (2,400) 0 <2,400>	<325,500> (1,920) 0 <1,920>		
114	D - 15 - 2	安渡地区津波復興拠点整備事業	安渡	町	町	直接	1/2	(509,385) <509,385>	(509,385) 0 <509,385>	(382,038) 0 <382,038>		
117	D - 15 - 3	町方地区津波復興拠点整備事業	町方	町	町	直接	1/2	(197,654) (197,654)	(197,654) 0 <197,654>	(148,240) 0 <148,240>		
121	D - 1 - 12	(仮称)浪板地区高台移転連絡道路整備事業	浪板	町	⊞Ţ	直接	2/3	(184,608) C	(184,608) 0	(152,301) 0		
\Box								<184,608>	<184,608>	<152,301>		

大槌町 復興交付金事業計画 平成27年度 復興交付金事業等

省庁名: 国土交通省 令和3年1月時点

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

(単	立	: 7	F	円)

									当該年度(注4)		年度間調 (該当する場		
No	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 減じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
								(528,407)	(528,407)	(352,271)			
126	D - 20 - 3	赤浜地区復興まちづくり支援施設整備事業	赤浜	町	町	直接	1/3	0	0	0			
								<528,407>	<528,407>	<352,271>			
								(18,993,067)	(18,993,067)	(14,843,300)	(0)	(0)	
							合計額	0	0	0	0	0	
								<18,993,067>	<18,993,067>	<14,843,300>	<0>	<0>	

都道県名	岩手県	担当部局名	復興局 復興推進課	担当者氏名	三浦 徹也
市町村名	大槌町	電話番号	0193-42-8714	メールアドレス	fukkousuisin@town.otsuchi.iwate.jp

- (注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
- (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)
- (注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。
- (注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。
- (注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

大槌町 復興交付金事業計画 平成28年度 復興交付金事業等

省庁名: 国土交通省
※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

令和3年1月時点

(単位:壬円)

A418	試は同一の交付担当大臣が交付	プログラスサービに下放して下でい							当該年度(注4)		年度間調	整額(注5)	(単位:千円)
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名 施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 滅じた額 (c)	うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
7	D - 1 - 1	都計道町方大ヶ口線整備事業	沢山・大ケロ	町	⊞Ţ	直接	2/3	(171,000) 0 <171,000>	(171,000) 0 <171,000>	(141,075) 0 <141,075>			
9	D - 1 - 3	(仮称)浪板幹線(仮称)浪板大橋整備事業	浪板	町	⊞Ţ	直接	2/3	(44,674) 0 <44.674>	(44,674) 0 <44.674>	(36,856) 0 <36,856>			
10	D - 1 - 4	町道安渡幹線整備事業	安渡	⊞Ţ	⊞Ţ	直接	2/3	(359,104) 0 <359,104>	(359,104) <359,104>	(296,260) 0 <296,260>			
13	D - 1 - 7	町道赤浜1号線整備事業	赤浜	町	町	直接	2/3	(128,946) 0 <128,946>	(128,946) 0 <128,946>	(106,380) 0 <106,380>			
14	D - 1 - 8	(仮称)町道浪板幹線整備事業	浪板	町	⊞Ţ	直接	2/3	(51,128) 0 <51,128>	(51,128) 0 <51,128>	(42,180) 0 <42,180>			
17	D - 5 - 1	大槌町災害公営住宅家賃低廉化事業	大槌町	⊞Ţ	町	直接	3/4	(355,398) 0 <355,398>	(355,398) 0 <355,398>	(310,972) 0 <310,972>			
18	D - 6 - 1	大槌町東日本大震災特別家賃低減事業	大槌町	町	町	直接	1/2	(52,555) 0 <52,555>	(52,555) 0 <52,555>	(39,416) 0 <39,416>			
26	D - 21 - 2	沢山・大ケロ地区下水道事業	沢山・大ケロ	町	町	直接	1/2	(966,380) 0 <966,380>	(966,380) 0 <966,380>	(724,785) 0 <724,785>			
27	D - 21 - 3	安渡地区下水道事業	安渡	町	ĦŢ	直接	1/2	(926,299) 0 <926,299>	(926,299) 0 <926,299>	(694,724) 0 <694,724>			
28	D - 21 - 4	赤浜地区下水道事業	赤浜	町	町	直接	1/2	(985,420) 0 <985,420>		(739,065) 0 <739,065>			[他等案、流用] (平成31年1月1日) 流用先: D-15-2 安建地区产业使用热电缆博事案 流用额: [H28] 30,000千円(国数22,560千円) 流用铁文付对象事来費: 1,782,009千円(国费1,336,566千円)
48	D - 5 - 2	災害公営住宅家賃低廉化事業	町内4か所	県	県	直接	3/4	(14,434) 0	(14,434) 0 <14,434>	(12,629) 0 <12,629>			

大槌町 復興交付金事業計画 平成28年度 復興交付金事業等

令和3年1月時点

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい (単位:千円) 事業を区分して実施」(平成30年2月8日) (885,645) (885,645) (774,939) D - 23 - 6 赤浜地区防災集団移転促進事業 赤浜 町 直接 3/4 <885,645> <885,645> <774,939> 【他事業へ流用】(平成30年1月17日) 流用先:D-1-12(仮称)浪板地区高台移転連絡道路整備事業 流用額: [H28] 14,432千円(国費11,545千円) 流用線: [H28] 14, 432千円(国費11, 545千円) 流用後交付対象事業費: 14, 659, 048千円(国費11, 727, 232千円) 【他事案心流用】(平成30年1月17日) 流用先: D-17-11赤浜地区震災復興土地区面整理事業 (1,782,695) (1,782,695) (1,426,155) ★ F - 2 - 1 - 1 市街地復興効果促進事業 大槌町 町 町 直接 4/5 [他事業へ流用] (平成30年1月17日) 流用先: D-23-10安渡地区防災集団移転促進事業 流用額: [H28] 574, 770千円 (国費459, 816千円) 流用後交付対象事業費: 13,816,400千円 (国費11,053,115千円) | 流州校文竹対象事業賞: 13, 316, 410 千円 (国資1, 193, 113千円) 「他事業へ減用】(平成30年月10日) 流用を: D-15-3町方地区津波復興拠点整備事業 流用級: [H28] 31, 905千円 (国費25, 524千円) 流用核交付対象事業費: 13, 784, 495千円 (国費11, 027, 591千円) 0 交付金交付銀行を受ける。 支付金交付銀行のいて数式を修正 【他事業へ流用】(令和2年1月10日) 流用先: D-5-3 大槌町災害公営住宅家賃低廉化事業(補助率変 | 更/ | 流用額・「H281 156 558千円(国費125 246千円) 流用後交付対象事業費: 13,627,937千円 (国費10,902,345千円) <1,782,695> <1,782,695> <1,426,155> 「事業を区分して実施」(令和2年4月30日) (477,852) (477,852) (418,120) 75 D - 23 - 9 小枕地区防災集団移転促進事業 小枕 町 町 直接 3/4 <477,852> <477,852> <418,120> 【他事業へ流用】(令和2年1月10日) 【元の事業へ元明】 (**和2年1月10日) 流用先:D-5-1 大雄司 災害公宮住宅家資化康化事業 流用銀: [H25] 38,647千円 (国費33,816千円) 流用後交付対象事業費:6,467,713千円 (国費5,659,248千円) 「事業を区分して実施」(令和2年4月30日) (1,290,736) (1,290,736) (1,129,394) 76 D - 23 - 10 安渡地区防災集団移転促進事業 安渡 町 町 直接 3/4 <1,290,736> <1,290,736> <1,129,394> 【他事業へ流用】(令和2年1月10日) 流用品: D-5-1 大國町資富公營住宅家賃低廉化專業 流用語: [1283] 250.000千円 (國費218,750千円) 流用股交付对象專業費: 5,477,196千円 (國費4,792,544千円) 「專業を区分して実施」(今和2年10月7日) (1,257,101) (1,257,101) (1,099,963) 77 D - 23 - 11 吉里吉里地区防災集団移転促進事業 吉里吉里 町 直接 3/4 <1,257,101> <1,257,101> <1,099,963> 事業を区分して実施」(令和2年10月7日) (43,216) (43,216) (37.814) 78 D - 23 - 12 浪板地区防災集団移転促進事業 浪板 ⊞т 直接 3/4 <43,216> <43,216> <37,814> (71,330) (71,330) (58,847 85 沢山地域道路整備事業 沢山 町 町 直接 2/3 n <71,330> <71,330> <58,847> (2,617,500) (3,490,000) (3,490,000) 町方地区震災復興土地区画整理事業 91 D - 17 - 7 町方 町 直接 1/2 (都市再生区画整理事業) <3,490,000> <3,490,000> <2,617,500> (458,896) (458,896) (344,172) 安渡地区震災復興土地区画整理事業 93 D - 17 - 9 安渡 町 直接 1/2 (都市再生区画整理事業) <458,896> <458,896> <344,172>

大槌町 復興交付金事業計画 平成28年度 復興交付金事業等

省庁名: 国土交通省 令和3年1月時点

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい (単位:千円) (1,359,882) (1.359.882) (1.019.911 赤浜地区震災復興土地区画整理事業 95 D - 17 - 11 赤浜 町 直接 1/2 (都市再生区画整理事業) < 1.359.882 > <1,359,882> <1.019.911> (161,129) (161,129) (120,846 吉里吉里地区震災復興土地区画整理事業 97 吉里吉里 D - 17 - 13 町 町 直接 1/2 (都市再生区画整理事業) <161,129> <161,129> <120,846> 【他事業へ流用】(平成31年1月11日) | INUM事条へ流用11平K21年1月1日 | 流用先: D-4-11 赤浜地区災害公営住宅整備事業 流用版: [1428]90:562千円(国費79:241千円) 流用後安付対象事業費: 1,105.492千円(国費967:302千円) (他事業へ流用)(平成31年1月1日) 流用先: D-15-2 安渡地区津波復展拠点整備事業 (371,593) (371,593) (325,143) 流用額:[H28]141,827千円(国費124,098千円) 流用額:[H28]141,827千円(国費124,098千円) 流用後交付対象事業費:979,420千円(国費856,992千円) 102 D - 4 - 13 寺野地区災害公営住宅整備事業 寺野 町 町 直接 3/4 <371.593> <371.593 < 325.143 (1,200) (1,200) (960 110 ◆ D - 4 - 9 - 2 災害公営住宅駐車場整備事業(町方地区) 町方 町 直接 4/5 <1,200> (395,694) (395,694) (296 770 117 D - 15 - 3 町方地区津波復興拠点整備事業 1/2 町方 町 直接 <395,694> <395,694> <296,770> 【他事業へ流用】(会和元年10月7日) 【他事業へ流用】(令和元年10月7日) 流用先:D-1-8 (仮称)町道浪板幹線整備事業 流用帳:[H28]87,647千円(国費72,308千円) 流用後交付対象事業費:316,166千円(国費260,836千円) (147,594) (147,594) (121,765) 派用後文刊が8季事業(3.16.160千円(国数200.836千円) [他事業へ流用](令和2年5月19日) 流用先:D-1-8 (仮称)町道流板幹線整備事業 流用祭:[H28]23.687千円(国費19.541千円) 流用後交付対象事業費 :282.479千円(国費241.295千円) 121 D - 1 - 12 (仮称)浪板地区高台移転連絡道路整備事業 浪板 町 直接 2/3 0 <147,594> <147,594> <121,765> (69,533) (69,533) (55,626) 128 町方 町 町 直接 4/5 <69,533> <69,533> <55,626> (16.319.434) (16.319.434) (12.992.267) (0) 合計額 <16,319,434> <16,319,434> <12,992,267>

都道県名	岩手県	担当部局名	復興局 復興推進課	担当者氏名	三浦 徹也
市町村名	大槌町	電話番号	0193-42-8714	メールアドレス	fukkousuisin@town.otsuchi.iwate.jp

- (注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
- (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)
- (注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。
- (注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。
- (注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

大槌町 復興交付金事業計画 平成29年度 復興交付金事業等

省庁名:

令和3年1月時点

	(本様	日/ J - G - C - C - C - C - C - C - C - C - C	日 工 又 坦 百	_								_		(単位:千円)
No. 本業等 本業名 物路名 放送 文付 東京 直接 別談 公付対象事業費 交付対象事業費 交付対象事業 交付対象事業費 交付対象事業費 交付対象事業費 交付対象事業 交替 (48,645) (48,64	(111)	ZION VZNEJNEVZN	7 9 7 4 2 2 1 1 1 1 2 2 1 2 1							当該年度(注4)	1			(+4.11)
9 D - 1 - 3 (優勢)海板府和(依勢)海板庁和(大阪の) (48953) 13 D - 1 - 1 - 2 (成券)南道域板村和(依勢)海板庁和(依勢)海板庁和(依め)海板庁和(大阪の) (大松町)海板庁和(大阪の) (大松町)海板庁和(大阪の) (大松町) (大松町)海球屋、大松町) 町 町 面接 1/2 (5566) (5566) (5566) (41742) 17 D - 5 - 1 大松町東日本大阪の)海球屋流海東 大松町 町 町 面 面接 1/2 (5566)	No.					実施	直接/間接	国費率 (a)		定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 滅じた額	基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 効果促進事業等の場合	調整額 (国費)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
10 D - 1 - 4 内変安産特級整備事業 安産 内	9	D - 1 - 3	(仮称)浪板幹線(仮称)浪板大橋整備事業	浪板	町	町	直接	2/3	c	0	0			
13	10	D - 1 - 4	町道安渡幹線整備事業	安渡	⊞Ţ	⊞ _T	直接	2/3	(144,833)	0 (144,833)	(119,487) 0			
14	13	D - 1 - 7	町道赤浜1号線整備事業	赤浜	町	町	直接	2/3	(60,550)) (60,550) 0 0	(49,953) 0			
17	14	D - 1 - 8	(仮称)町道浪板幹線整備事業	浪板	囲丁	町	直接	2/3	(83,154) C) (83,154) 0 0	(68,602) 0			
18	17	D - 5 - 1	大槌町災害公営住宅家賃低廉化事業	大槌町	ĦŢ	B∏	直接	3/4	(455,656) C) (455,656) 0 0	(398,699)			
25 D - 21 - 1 町方地区下水道事業 町方 町 直接 1/2 (802,044) (801,533) (801,533) (802,044) (801,533) (802,044) (801,533) (802,044) (801,533) (802,044) (801,533) (802,044) (801,533) (802,044) (802,044) (801,533) (802,044) (802,044) (801,533) (802,044)	18	D - 6 - 1	大槌町東日本大震災特別家賃低減事業	大槌町	⊞Ţ	⊞Ţ	直接	1/2	(55,656) C	(55,656) 0	(41,742) 0			
26 D - 21 - 2 沢山・大ケロ地区下水道事業 沢山・大ケロ 町 町 直接 1/2 (769,753)	25	D - 21 - 1	町方地区下水道事業	町方	囲丁	⊞Ţ	直接	1/2	(802,044 <u>)</u>	0 (802,044)	(601,533)			
27 D - 21 - 3 安渡地区下水道事業 安渡 町 町 直接 1/2 (1,335,148) (1,335,148) (1,001,361) 61 D - 23 - 6 李汀地区防災集団投票保護事業 李汀地区防災集団投票保護事業 李汀地区防災集団投票保護事業 李汀地区防災集団投票保護事業 李汀地区防災集団投票保護事業 李汀地区防災集団投票保護事業	26	D - 21 - 2	沢山・大ケロ地区下水道事業	沢山・大ケロ	⊞Ţ	町	直接	1/2	(769,753) C) (769,753) O 0	(577,314) 0			
61 D = 23 = 6 幸沂州区陆州佐南设在旧设在城市 李 - 本 京 - 田 - 田 - 古 - 京 - 田 - 田 - 古 - 京 - 田 - 田 - 田 - 田 - 田 - 田 - 田 - 田 - 田	27	D - 21 - 3	安渡地区下水道事業	安渡	囲丁	⊞Ţ	直接	1/2	(1,335,148) (0 (1,335,148)	(1,001,361) 0			
<658,426>	61	D - 23 - 6	赤浜地区防災集団移転促進事業	赤浜	⊞Ţ	町	直接	3/4	(658,426)) (658,426) 0 0	(576,122)			「事業を区分して実施」(令和2年10月7日)
10 10 10 10 10 10 10 10	75	D - 23 - 9	小杭地区防災集団移転促進事業	小枕	町	⊞Ţ	直接	3/4	(277,506) C	0 (277,506)	(242,817) 0			「事業を区分して実施」(令和2年4月30日)

76	D - 23 - 10	安渡地区防災集団移転促進事業	安渡	⊞Ţ	ĦŢ	直接	3/4	(165,523) 0	(165,523) 0	(144,832) 0			[他事業へ流用](令和2年1月10日) 流用先:D-5-1 大槌町災害公室住宅家賃低廉化事業 流用額:[H29]165.523千円(国費144.832千円) 流用後交付対象事業費:6.467,713千円(国費5.559.248千円)
								<165,523>	<165,523>	<144,832>			
		 町方地区震災復興土地区画整理事業	mt-		₽Ţ		1.0	(2,086,361)	(2,086,361)	(1,564,770)			
91	D - 17 - 7	(都市再生区画整理事業)	町方	⊞Ţ	mj	直接	1/2	0	0	0			
								<2,086,361>	<2,086,361>	<1,564,770>			
		安渡地区震災復興土地区画整理事業						(693,829)	(693,829)	(520,371)			
93	D - 17 - 9	(都市再生区画整理事業)	安渡	町	町	直接	1/2	0	0	0			
								<693,829>	<693,829>	<520,371>			
		+ 15 M G = 10 K G B + M G E B T T T T T T T T T T T T T T T T T T						(1,783,347)	(1,783,347)	(1,337,510)			
95	D - 17 - 11	赤浜地区震災復興土地区画整理事業 (都市再生区画整理事業)	赤浜	町	町	直接	1/2	0	0	0			
								<1,783,347>	<1,783,347>	<1,337,510>			
						(768,751)	(768,751)	(576,563)			【他事業へ流用】(令和2年1月10日) 流用先:D-6-1 大槌町東日本大震災特別家賃低減事業		
97	D - 17 - 13	吉里吉里地区震災復興土地区画整理事業 (都市再生区画整理事業)	吉里吉里	町	囲丁	直接	1/2	0	0	0			流用額:[H29]52,336千円(国費39,252千円) 流用後交付対象事業費:3,460,158千円(国費2,595,117千円)
								<768,751>	<768,751>	<576,563>			
								(931,562)	(931,562)	(698,671)			
114	D - 15 - 2	安渡地区津波復興拠点整備事業	安渡	町	町	直接	1/2	0	0	0			
								<931.562>	<931.562>	<698.671>			
								(369.153)	(369.153)	(276,864)			
117	D - 15 - 3	町方地区津波復興拠点整備事業	町方	⊞Ţ	町	直接	1/2	(000,100)	(000,100)	(270,004)			
								<369,153>	<369,153>	<276,864>			
								(68,211)	(68,211)	(56,274)			 【他事業へ流用】(令和元年10月7日) 流用先:D-1-8 (仮称)町道浪板幹線整備事業
121	D - 1 - 12	 (仮称)浪板地区高台移転連絡道路整備事業	浪板	BŢ	⊞Ţ	直接	2/3	(00,211)	(00,211)	(30,274)			流用額:[H29]68,211千円(国費56,274千円)
									- 1	Ÿ			流用後交付対象事業費:316,166千円(国費260,836千円)
\vdash								<68,211>	<68,211>	<56,274>			
128	◆ D - 15 - 3 - 2	町方地区津波復興拠点支援施設多目的空間整	町方	B⊤	⊞Ţ	直接	4/5	(69,534)	(69,534)	(55,627)			
		備事業					,,,	0	0				
						1		<69,534>	<69,534>	<55,627>			
							스타桥	(11,728,642)	(11,728,642)	(9,032,569)	(0)	(0)	
							合計額	0	0	0	0	0	
								<11,728,642>	<11,728,642>	<9,032,569>	<0>	<0>	

都道県名	岩手県	担当部局名	復興局 復興推進課	担当者氏名 三浦 徹也
市町村名	大槌町	電話番号	0193-42-8714	メールアドレス <u>fukkousuisin@town.otsuchi.iwate.jp</u>

(注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。

⁽注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。

⁽注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)

⁽注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。

⁽注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。

⁽注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。